

(2) 学生研修

1 物質生命化学科

本学科では、毎年合宿研修を通じて新入生と教職員及び学生会(青藍会)との親睦を図っている。平成27年度は、研修講演会の講師として谷口功前学長をお招きし、熊本大学全般の話、熊大生としての自覚や社会が求める人材等について、90分間余すことなく講義を頂いた。また2日目はミルク牧場にて、ソーセージ作りに取り組み、単に親睦を深めるだけではなく学生実験等で重要なグループ内での協同作業、コミュニケーションを意識した体験型実習を企画した。物質生命化学科1年次の学生研修の概要は次の通りである。

日時： 2015年5月16日(土)／17日(日)

場所： 通潤山荘(〒861-3661 熊本県上益城郡山都町長原192-1)

参加学生数： 1年生81名、青藍会学生15名

参加教職員数： 21名(研修会)／7名(宿泊)

日程及び内容等：

5月16日(土)

11時30分 熊本大学物質生命化学科棟前集合

11時45分 熊大出発(バス車内で昼食)

13時半 通潤山荘到着

14時～ 研修(4階大会議室)

14:00 谷口前学長 特別講義(90分)

15:45 環境 ISO について

16:30 通潤橋散策

17時 自由時間・風呂

18時半 夕食

20時～21時半 交流会

5月17日(日)

7時～8時 朝食

8時45分 通潤山荘出発

10時～ 西原村ミルク牧場(牧場内で昼食)

13時半すぎ 西原村ミルク牧場出発

14時半過ぎ 熊大到着・解散

2 マテリアル工学科

1年次の導入科目である「マテリアル工学入門セミナー」の一環として、研修旅行を実施している。この目的は、本学科での学習内容に対して理解を深めるとともに、クラス内の親睦を図ることである。平成 27 年度の実施概要は以下の通りである。

日時： 2015 年 5 月 11 日(月)～12 日(火)

場所： 熊本県立あしきた青少年の家(熊本県葦北郡芦北町鶴木山)

参加者数： 1年生 51 名 教員 2 名

日程および内容等：

5/11	09:15	熊本大学集合・参加費徴収
	09:30	熊本大学出発
	11:10	あしきた青少年の家到着、入所説明、昼食(～13:15)
	13:30	マリン活動(カッター船)(～16:00)
	16:30	入浴・夕食(～19:15)
	19:30	研修活動(発表・討論会、～21:30)
	22:00	消灯・就寝
	5/12	06:30
07:00		朝のつどい
07:30		朝食・部屋の清掃・部屋点検(～9:00)
09:15		退所式
09:30		あしきた青少年の家出発
10:30		水俣病資料館到着、見学(～11:50)
12:00		昼食(弁当、～13:15)
13:30		水俣病情報センター見学(～14:40)
14:50		水俣病資料館 語り部室 集合
15:00		語り部講話(～15:50)
16:00	水俣病資料館出発	
18:00	熊本大学到着・解散	

3 機械システム工学科

本学科では、新入生の導入授業である機械システム入門セミナーの一環として、機械システムの専門科目を学ぶことの動機付けと社会に踏み出す際に必要な心構えについての教育を行うことを目的とした日帰りの研修旅行を実施している。

平成 27 年度の機械システム工学科 1 年次の研修旅行の概要は次の通りである。なお、約 100 名が同時に見学できる企業は多くないため、午前の工場見学は 1 組と 2 組は別行動となった。実施に先立って 4 月 21 日には参加学生(1年生と昨年度研修旅行欠席者)を対象に説明会を実施し、実施要領と見学の心得等を説明した。

実施日:平成27年5月12日(火)

参加者:学生108名, 教員4名

スケジュール:

07:30 工学部百周年記念館前集合(大型バス3台)

08:00-10:00 バス移動。車内でJABEE資料を配布してJABEEに関する説明を実施。

また、工場見学に当たっての注意等を補足説明した。

10:00-12:00 1組:不二ライトメタル(株)見学

2組:日立造船(株)有明工場見学

12:00-14:00 バス移動 (悪天候のため車内で昼食)

14:00-16:00 平田機工(株)見学

16:00-17:00 バス移動

17:00頃 熊大着, 解散

4 社会環境工学科

平成 27 年度の1年生次合宿研修は 5 月 18 日(月)～5 月 19 日(火)に開催された。研修の目的は、雲仙普賢岳砂防事業、諫早干拓事業、諫早外環状道路トンネル工事、昇開橋・導流堤を現場見学することで、地域における社会環境整備の重要性について理解を深めることである。

- ①雲仙普賢岳砂防事業 : 火山災害と防災のあり方
- ②諫早干拓事業 : 干拓事業の役割と課題
- ③諫早外環状道路トンネル工事 : 道路整備の目的
- ④昇開橋・導流堤 : 土木遺産の価値

実際の工事現場を見て、現場で実際に携わっている技術者と対話することで、社会環境工学(土木)をより現実のものとして捉え、理解を深めることができる大変貴重な機会となった。また、現地で積極的に質問する学生が多くみられ、今後の研究、将来の進路への手掛かりを提供することができたものと考えられる。

参加者:学生 71 名 教員:8 名

日	時間	内容	備考
5/18 (月)	8:00-8:20	熊本大学百周年記念館前集合・点呼・バス乗車	
	8:20	出発 ↓	
	9:00-9:25	熊本港・オーシャンアロー乗船 ↓	
	10:30-11:30	研修①:雲仙普賢岳砂防事業 ↓	
	11:45-12:40	昼ごはん ↓	
	14:00-15:00	研修②:諫早干拓事業 ↓	
	15:40	国立諫早青少年自然の家 到着	
	16:00-16:30	[諫早青少年自然の家での研修スケジュール] 入所式・オリエンテーション	諫早青少年自然の家
	17:00-17:15	夕べのつどい	
	17:30-18:30	夕食	
	18:30-20:00	お風呂	
	20:00-21:00	教員との懇談会 (場所:研修所)	
	21:00	就寝	
5/19 (火)	6:30	起床	
	6:50-7:10	クリーンタイム(清掃)	
	7:15-7:30	朝のつどい	
	7:40-8:40	朝食	
	8:50-9:10	退所点検・出発準備	
	9:10-9:30	バス駐車場集合・点呼・バス乗車	
	9:30	出発	

		↓	
10:00-11:30	研修③: 諫早外環状道路トンネル工事	↓	清水建設(清水・星野・荒木特定建設工事共同企業体) 武雄センチュリーホテル 橋の駅・ドロンパ(干潮時刻 15:47)
12:30-13:20	昼ごはん	↓	
14:40-15:40	研修④: 昇開橋・導流堤	↓	
17:40-18:00	熊本大学到着・解散		

5 建築学科

本学科では、新1年生を対象に、建築や創作活動に慣れ親しむ前段として、建築学科教員の設計による建築を含む優れた建築物を実際に見学・体験し、特別講演を含む合宿研修や登山を通じて新入生と教職員の親睦をはかり、4年間の勉学意欲を高めるために企画する重要な行事となっている。

日時：平成27年6月1日（月）～6月2日（火）

場所：九州地区国立大学九重共同研修所

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数：58名

参加教員数：7名（特別講演会講師1名を含む）

日程及び内容等：

6月1日

08:30 集合 熊本大学工学部百周年記念館前

09:00 熊本大学出発

10:30 小国町到着 建築物見学 小国ドーム、ゆうステーション、木魂館

12:00 昼食 木魂館（北里バラ）

13:00 小国町出発

13:50 研修所到着

14:00 特別講演「建築するということ」

講師：前田 哲 氏（株式会社日本設計 チーフアーキテクト）

17:30 夕食（大食堂）

18:30 入浴（男女浴室）

19:30 懇親会（大広間）

22:00 消灯

6月2日

07:30 起床

08:00 朝食（大食堂）

08:30 清掃、記念撮影

09:10 研修所 出発

09:30 九重山登山

13:30 下山終了

14:00 牧ノ戸出発

16:30 熊本大学到着 解散

6 情報電気電子工学科

情報電気電子工学科一年次の合宿研修は、一年次学生 157 名を2班に分けて、下記の通り5月18日(月)～19日(火)の一泊二日の日程で行った。

(1)A組

日時：平成27年5月18日(月)～19日(火) 場所：九州地区国立大学島原共同研修センター

参加学生数：1年生A組79名 参加大学院生数：8名 参加教職員数：6名

日程および内容等：

5月18日(月)

- [8:00] 大学集合, 点呼
- [8:15] 大学出発, バス移動
- [9:55] 熊本港発(九商フェリー)
- [10:55] 島原港着, バス移動
- [11:30] 研修センター到着, オリエンテーション
- [12:00] (昼食)
- [13:00] 研修1(大研修室)
- [15:00] レクレーション(体育館他)
- [17:00] 入浴可
- [17:30] 夕食, 入浴, 自由時間
- [19:00] 研修2(大研修室)
- [20:30] 懇親会
- [22:00] 消灯

5月19日(火)

- [7:00] 起床
- [7:30] 朝食
- [8:00] 出発準備, 清掃
- [8:30] 講話(大研修室)
- [9:00] 研修3(大研修室)
- [11:10] 研修所出発
- [11:50] 青雲荘到着(昼食)
- [12:40] バス移動
- [12:45] 雲仙地獄めぐり
- [14:00] バス移動
- [14:30] みずなし本陣ふかえ着
- [15:00] バス移動
- [15:45] 島原港発(オーシャンアロー)
- [16:15] 熊本発着, バス移動
- [17:00] 大学着, 解散

(2)B組

日時：平成27年5月18日(月)～19日(火) 場所：九州地区国立大学九重共同研修所

参加学生数：1年生B組78名 参加大学院生数：8名 参加教職員数：6名

日程および内容等：

5月18日(月)

- [9:00] 大学集合, 点呼
- [9:30] 大学出発, バス移動
- [11:00] 草千里グリーンパーク着, 昼食
- [12:00] 同グリーンパーク発, バス移動
- [13:15] 研修所着, オリエンテーション
- [13:30] 研修1(大研修室)
- [15:00] スポーツ(体育館)
- [17:30] 夕食, 入浴, 自由時間
- [19:00] 研修2(大研修室)
- [20:30] 講話(趙先生), 懇親会
- [22:00] 消灯

5月19日(火)

- [7:00] 起床
- [7:30] 朝食
- [8:00] 出発準備, 清掃
- [8:20] 研修3(大研修室)
- [9:40] 研修所出発(徒歩)
- [10:00] 九州電力八丁原発電所見学
- [11:45] 八丁原発電所出発
- [12:15] やまなみ牧場着, 昼食
- [13:15] やまなみ牧場発, バス移動
- [14:15] 阿蘇大観峰着
- [15:15] 阿蘇大観峰発
- [16:45] 大学着, 解散

7 数理工学科

本学科の新入生を対象にした研修旅行は、学生30名(内新1年生12名、3年次編入生2名、短期留学生1名)、教員3名の計33名の参加のもとに行われた。

日程:平成27年5月17日(土)

主な見学先:食と農の体験塾、三角西港

熊本の地で収穫した農作物を使ってパンやお菓子などを自ら作り、それをみんなと一緒に分けて食べるというシンプルな体験を通して、学生の学科に対する所属意識の向上を図ることを目的として、食と農の体験塾に行った。また、世界遺産に登録された三角西港においても散策時間を設け、参加者の親睦を深めた。新入生以外は自由参加としているが、今年も2年以上の上級生・大学院生や留学生が多数参加し、より新入生との親交を深めることができた。